

予 算 要 求 資 料

令和3年度3月補正予算

支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：農業共済団体指導費

事業名 収入保険加入促進事業費補助金（R4分）

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農業経営課 農業共済・金融係 電話番号：058-272-1111(内2894)

E-mail：c11419@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 10,000 千円 (現計予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	10,000	0	0	0	0	0	0	0	10,000
決定額	10,000	10,000	0	0	0	0	0	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化しており、本県においても農産物の販売量減少、価格低下など新型コロナウイルスを要因とする農業経営への影響がみられる。

農業者を対象として収入減少を補填する制度として農業保険法に基づく収入保険制度があるが、本県の加入者数は全国的にみて低い水準にあり、感染が拡大する中、担い手を守るため、加入の促進が喫緊の課題となっている。

(2) 事業内容

農業の担い手が新型コロナウイルス感染症等による経営環境の変化に対応できるよう、収入保険の保険料助成により、保険加入を促す。

県の補助対象者 農業共済組合（組合は農業者に補助）

<対象となる農業者の要件>

- ・収入保険の保険料（掛捨て部分）が加入申込時に50,000円以上の算定となる県内農業者（新規加入に限定）
- ・令和4年4月1日～令和5年3月31日までに保険期間が開始する者で令和5年1月31日までに収入保険に加入した農業者

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・本県農業の担い手を守るため、県の補助は適当。
- ・地域の農業の担い手を経営リスクから守るために必要であり、市町村へも農業者への補助を働きかける。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
人件費		
旅費		
需用費		
役務費		
委託料		
工事請負費		
補助金	10,000	収入保険の保険料を助成する組合に助成
その他		
合計	10,000	

決定額の考え方

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・「ぎふ農業・農村基本計画(令和3～7年度)」
 - (1)ぎふ農業・農村を支える人材育成
 - ①担い手の経営発展への支援強化
 - 経営環境の変化に対応できる経営体の育成

(2) 国・他県の状況

- 【国】
 - ・以下のとおり国庫補助（農業者は国庫負担分を除いた金額を納付）
 - 保険料50%、積立金75%、付加保険料50%
 - ・R3.2.16付けで国から自治体に対し、地方創生臨時交付金を活用した保険料等補助の検討依頼あり
- 【他県】
 - ・以下のとおり令和3年度に8県で補助を実施（令和3年10月18日現在）
 - （福島県）保険料の1/3補助
 - （東京都）保険料の1/2補助
 - （富山県）事務費に助成（2万限度）
 - （福井県）保険料の1/3補助
 - （滋賀県）保険料の1/3補助（10万上限）
 - （鳥取県）保険料の1/3補助
 - （福岡県）保険料の1/2補助
 - （熊本県）保険料の1/3補助（上限6万円）
又は、保険料増額分の1/3（上限1万円）

(3) 後年度の財政負担

コロナ事業により単年度要求

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	収入保険加入促進事業
補助事業者（団体）	岐阜県農業共済組合 （理由） 収入保険の事業実施者である全国農業共済組合連合会から委託を受け、本県における保険窓口業務を行っているため、加入申込等と併せて補助事業を一体的に実施することで効果的に加入促進が可能。
補助事業の概要	（目的） 収入保険への加入促進に取り組み、経営環境の変化に対応できる経営体を増やす。 （内容） 令和4年度中に保険期間が開始する農業者の保険料を一部助成する。
補助率・補助単価等	定額・定率・その他（例：人件費相当額） （内容） 20,000円/経営体 （理由） 収入保険への加入促進により、経営努力では避けられない収入減少があった際に、収入への補填が受けられる農業者が増えることから、農業者の経営安定につながり、また本県農業の担い手を確保・維持することができる。また、加入により新型コロナウイルス感染症の影響による経営悪化にも対応できる。
補助効果	
終期の設定	終期令和4年度 （理由） コロナ事業により単年度要求

(事業目標)

<p>・ 終期までに何をどのような状態にしたいのか</p> <p>収入保険加入者数を中心農業経営体数の目標数まで増やし、経営環境の変化に備える農業者を増やす。</p>

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R2年度末)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R6)	達成率
①収入保険加入者数	451	—	1,451	1,951	2,952	—
②						

補助金交付実績 (単位：千円)	H30年度	R元年度	R2年度
	/	/	/

(これまでの取組内容と成果)

令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和 3 年度	令和5年度当初予算にて追加
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和 4 年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	頻発する災害や価格低下など担い手を取り巻く経営環境は不安定であり、担い手の経営を守るために保険加入促進は必要で、特に新型コロナウイルス感染症対策としても早急に促進する必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満) 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> 事業が直面する課題や改善が必要な事項 農業者の経営を安定させ、担い手を確保維持する必要がある。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 加入者数が、中心農業経営体の目標数に達するまで事業を継続。
--

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p>
令和 3 年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 4 年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

- ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)
3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない

(評価)

- ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)
3:期待以上の成果あり
2:期待どおりの成果あり
1:期待どおりの成果が得られていない
0:ほとんど成果が得られていない

(評価)

- ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)
2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている

(評価)

(今後の課題)

- ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

- ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課

【〇〇課】

組み合わせて実施する理由
や期待する効果 など